

自己評価報告書

平成 23 年 4 月 17 日現在

機関番号：3 2 4 0 9

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2008～2011

課題番号：2 0 5 2 0 5 1 5

研究課題名（和文）

LSP 教員研修を基盤とした実践的外国語（英語）教員研修カリキュラムの構築

研究課題名（英文）

Practical Language (English) Teacher Education Curriculum Development Based on LSP

研究代表者

笹島 茂 (SASAJIMA SHIGERU)

埼玉医科大学・医学部・准教授

研究者番号：80301464

研究分野：英語教育学

科研費の分科・細目：言語学・外国語教育

キーワード：外国語教師教育、LSP、言語教師認知

1. 研究計画の概要

本研究は、「ELP と教員研修との関係性」、「外国語教育研修における多言語多文化の背景」、「実践的外国語教員研修カリキュラムの実効性との日本への応用」、「日本における実践的外国語教員研修カリキュラム開発」という4段階の調査研究をもとに、LSP 教員研修システムの信頼性と妥当性を検証し、ヨーロッパで進められている ELP (European Language Portfolio) 及び CLIL (Content and Language Integrated Learning) と教員研修の実態を背景として、日本における実践的な外国語（英語）教員研修の枠組を構築することを目的として実施している。

2. 研究の進捗状況

上記で「ELP と教員研修との関係性」、「外国語教育研修における多言語多文化の背景」、「実践的外国語教員研修カリキュラムの実効性との日本への応用」に関する調査研究をほぼ終えて、現段階ではまとめと考察に入っている。計画と異なる点は、当初、オーストラリアや香港を本研究の調査対象として含めていたが、調査を進める段階で、ヨーロッパの CEFR が有効と考えるに至り、特に、CLIL（言語内容を統合した学習）を実践的外国語教員研修カリキュラムに取り入れ、焦点を当てたことである。

3. 現在までの達成度

おおむね順調に進展している。上記に示した、「ELP と教員研修との関係性」、「外国語教育研修における多言語多文化の背景」、「実践的外国語教員研修カリキュラムの実効性との日本への応用」、「日本における実践的外国語教員研修カリキュラム開発」の4段

階に分けて以下に記す。

（1）「ELP と教員研修との関係性」
ポートフォリオ評価の観点から調査をまとめた。

（2）「外国語教育研修における多言語多文化の背景」
各国ではほぼ共通して取り入れていることが特定できた。特に、「文化間コミュニケーション能力 (intercultural communicative competence) の必要性が認識できた。

（3）「実践的外国語教員研修カリキュラムの実効性との日本への応用」
日本の伝統、地域性、教育環境、政策などを背景とした環境に合うモデルとしてフィンランドの教員研修を採用し、それをもとに検証した。

（4）「日本における実践的外国語教員研修カリキュラム開発」
上記で示したモデルをもとに現在開発中である。

4. 今後の研究の推進方策

上記の（4）「日本における実践的外国語教員研修カリキュラム開発」を進めるために、さらに専門家や教師を利用した質的調査を実施し、開発を公開する予定である。

5. 代表的な研究成果

（研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線）

〔雑誌論文〕(計6件)

笹島茂、言語教師認知の研究－英語を教えることのむずかしさ、28巻、63-71、2010、査読有

笹島茂、言語教師認知の研究－英語を教えることのむずかしさ、大塚フォーラム、28巻、63-71、2010、査読有

笹島茂、フィンランドの外国語教師の専門性、大塚フォーラム、27巻、69-77、2009、査読有

笹島茂、Review of the 43rd Annual International IATEFL Conference and Exhibition in Cardiff, Wales, Asian Englishes、12巻、144-147、2009、査読有

笹島茂、英語教師としての自分を見つける：言語教師認知研究の視点、英語教育(大修館書店)、3月号、2009、4-5、査読無

笹島茂、CLILとLSP、大塚フォーラム、26巻、2008、50-56、査読有

〔学会発表〕(計6件)

笹島茂、Chad Godfrey、Focusing on CLIL Methodology with Medical Students、日本医学英語教育学会、2010年7月3日、聖路加看護大学

笹島茂、Aspects of EFL teacher cognition identified through interviews and observations、43rd Annual International IATEFL Conference And Exhibition Cardiff 31st March、2009年4月2日、Cardiff, UK

笹島茂、小嶋英夫、古家貴雄、清水公男、千葉克裕、英語教育における言語教師認知研究、社団法人大学英語教育学会全国大会、2008年9月15日、早稲田大学

笹島茂、To understand the nature of EFL teacher cognition in Japan、JACET Summer

Seminar、2008年8月18日、草津セミナーハウス

笹島茂、小嶋英夫、大井恭子、伴一聡、武藤雅子、EFL teacher education and its influences on teacher cognition、全国英語教育学会、2008年8月10日、昭和女子大学

笹島茂、EFL teacher education and its influences on teacher cognition、42nd International Annual IATEFL Conference and Exhibition、2008年4月8日、Exeter University, Exeter, UK

〔図書〕(計2件)

笹島茂、山崎朝子、医療と看護の総合英語 [改訂版] Take Care! -Communicative English for Nursing and Healthcare-、2011、96

笹島茂、Simon Borg、言語教師認知の研究、開拓社、2009、255

〔その他〕

LSP Teacher Education
<http://lspteachereducation.blogspot.com>